RAL-RbOSC1K

Rb発信周波数設定ユーティリティ Windows版

ユーザーズマニュアル

2012年1月 第1.0版

ラトックシステム株式会社

KSRATOC Systems, Inc.

1-1 概要

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお 願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、 ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してくだ さい。

Rb 発信周波数設定ユーティリティは、RAL-RbOSC1K のシリアルインターフェイスを介して内蔵の Rubidium Master Oscillator(以下、RMO)と通信を行い、RMOの発信周波数の設定と状態の取得監視を 行うユーティリティです。

1-2 特徴

Rb 発信周波数設定ユーティリティは以下の機能を有しています。

▶RMOの状態監視機能

▶発信周波数の調整機能

1-3 仕様

ホストインターフェイス	USB インターフェイス
サポート OS	Windows7, VISTA, XP (x86/x64)

2-1 ソフトウェアのインストール

CD-ROM内のRATOC-Rb0scUtility-010000-Setup. exeを起動し、以下の手順に従ってユーティリティと ドライバーのインストールを行います。

🕐 ソフトウェアのインストールを行うためには、管理者権限でログインしておく必要があります。



 ④ 以上でユーティリティのイ ンストールは完了です。
 「完了」をクリックしてくだ さい。

RATOC RAL-RbOSC1K Utility - InstallShield Wizard				
	InstallShield Wizard の完了 セットアッフな、コンピュータへ RATOC RAL-RbOSC1K Utility のインストールを 終了しました。			
< 戻る(B) 完了 キャンセル				

2-2 ユーティリティの起動手順

以下の手順に従ってユーティリティを起動します。

 RAL-RbOSC1K の電源スイッチ をオンにして、USB ケーブル で PC と接続します。



インストールの確認
 USB 接続後、デバイスマネージャー
 からドライバーが正しく読み込ま
 れているか確認することができます。

右図のように、「USB Serial Port (COMn)」がロードされていればイン ストールは正常に完了していま す。

温 デバイス マネージャー	
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
▷ - 見 ディスプレイ アダプター	•
▷ 💬 デジタル メディア デバイス	
▷ 👰 ネットワーク アダプター	
▷ 🖏 ヒューマン インターフェイス デバイス	
▷ 🔲 プロセッサ	
🗅 🛃 フロッピー ディスク ドライブ	
> 🚽 フロッピー ドライブ コントローラー	
▲ 🦉 ポート (COM と LPT)	=
- 🖤 USB Serial Port (COM3)	
🚏 プリンター ポート (LPT1)	
「「「」通信ポート (COM1)	
▷ 🖞 マウスとそのほかのポインティング デバイス	+

② スタートメニューから「RAL-RbOSC1K Utility」を選択し、ユーティリティを起動します。

3-1 表示内容と操作方法

ユーティリティが RAL-RbOSC1K に内蔵された RMO と正常に通信が開始すると、下図のようにモデル名 が表示され、RMO の動作状態が表示されます。下図に各部の機能を説明します。



No.	名称	内容説明
(1)	Mode1	RMO のバージョンが表示されます。
2	DC-Voltage of the photocell	Rb 光電管の電圧が表示されます。
		この電圧は Rb 光のレベルと相関があります。
		2.0~3.5V以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表
		示されます。
3	Rb signal level	Rb の信号レベルのピーク電圧が表示されます。
		1~3.3V 以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表示
		されます。
		ウォームアップ中はほぼ OV の値を示します。
4	Varactor control voltage	電圧制御発信器の電圧が表示されます。
		2~3V 以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表示さ
		れます。
		ウォームアップ中は 0.3~5V の値を示します。

5	Frequency adjustment voltage	周波数調整電圧が表示されます。					
6	Rb lamp heating	Rb ランプの加熱限界電流が表示されます。					
	limiting current	50~450mA 以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表					
		示されます。					
		ウォームアップ中は 500mA の値を示します。					
\bigcirc	Rb cell heating	Rb 光電管の加熱限界電流が表示されます。					
	limiting current	50~450mA 以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表					
		示されます。					
		ウォームアップ中は 500mA の値を示します。					
8	90 MHz power control	90 MHz 出力制御電圧が表示されます。					
		2~4.5V 以内であれば正常です。正常範囲外の場合は赤色表示					
		されます。					
9	Monitor	シリアル送受信データがモニタ表示されます。					
		">"は送信データ、"<"は受信データになります。					
10	Coarse adjustment	発信中心周波数の粗調整を行います。					
		10Mhz の発信中心周波数に対し、-1.28×10 ⁻⁷ ~1.27×10 ⁻⁷					
		(-1.28E-007~1.27E-007)の範囲で1×10 ⁻⁹ ステップで調整を行					
		うことができます。					
		ユーティリティ起動時は現在の設定値が表示されます。					
		工場出荷時の設定は 0.00E+000 です。					
1	Fine adjustment	発信中心周波数の微調整を行います。					
		①の粗調整した周波数に対し、-1.28×10 ⁻⁹ ~1.27×10 ⁻⁹					
		(−1.28E-009~1.27E-009)の範囲で 1×10 ⁻¹¹ ステップで調整を					
		行うことができます。					
		ユーティリティ起動時は現在の設定値が表示されます。					
		工場出荷時の設定は 0.00E+000 です。					
(12)	Polling interval	RMOの状態表示を更新する間隔を 5/10/20/30/60 秒から選択し					
		ます。"OFF"を選択すると更新動作が停止します。					
(13)	更新	RMO の状態表示を手動更新します。					
14	終了	ユーティリティを終了します。					

▶周波数の調整方法の例

(1)発信中心周波数からのオフセットを1.2345×10⁻⁷に調整する場合

⑩の Coarse adjustment で 1.23E-007 を選択し、⑪の Fine adjustment で 4.50E-010 を選択します。

(2)発信中心周波数からのオフセットを0(工場出荷時の設定)に調整する場合
⑩の Coarse adjustment で 0.00E+000 を選択し、⑪の Fine adjustment で 0.00E+000 を選択します。

3-2 エラーメッセージと対処方法

ユーティリティがエラーを検出すると下記のメッセージが表示されます。対処方法の内容に従って 処置を行ってください。

No.	エラーメッセージ	対処方法
1	RAL-RbOSC1K Utility	RAL-RbOSC1K が PC に接続されていない
		場合に表示されます。USB ケーブルで
	RAL-REDOSC1Kを接続して重導を入れてください。	PC に接続してください。
		また、RAL-RbOSC1K の電源がオンであ
		ることを確認してください。
	(はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)	
2	RAL-RbOSC1K Utility	RAL-RbOSC1Kに内蔵されたRMOからの応
		答がない場合に表示されます。
	RAL-RHOSC1Kの重道を入れてください。	RAL-RbOSC1K の電源がオンになってい
		るか確認してください。
	(はい(Y) いいえ(N)	
3	RAL-RbOSC1K Utility	USB ケーブルを接続して開始ボタンを
		押してください。
	USBが切断されました。 USBケーブルを接続して「はい」を押してください。	
	(はい(Y) いいえ(<u>N</u>)	

4-1 ソフトウェアのアンインストール

下記の手順に従ってソフトウェアのアンインストールを行います。

- ソフトウェアのアンインストールを行うためには、管理者権限でログインしておく必要があります。
- ① スタートメニューからコン - O -X ▼ 4 プログラムと機能の検索 Q トロールパネルをオープン し、「プログラムと機能」を コントロール パネル ホーム プログラムのアンインストールまたは変更 選択します。 インストールされた更新プロ プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを グラムを表示 選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をクリック 右図のように、「RATOC します。 🛞 Windows の機能の有効化また は無効化 RAL-RbOSC1K Utility」をダ 整理 ▼ アンインストール = - 2 ブルクリックします。 名前 発行元 III RATOC RAID監視マネージャー RATOC Systems, Inc. RATOC RAL-RbOSC1K Utility RATOC Systems, Inc. RATOC REX-PEU3 / EXU3 USB 3.0 H... RATOC Systems, Inc. RATOC Systems, Inc. 右図の確認画面が表示され RATOC RAL-RbOSC1K Utility - InstallShield Wizard ます。「はい」をクリックし 選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか? ます。 (tい(Y) いいえ(N) ③ 最後に「完了」をクリックし RATOC RAL-RbOSC1K Utility - InstallShield Wizard ます。 アンインストール完了 4 InstallShield Wizard は RATOC RAL-REOSC1K Utility のアンインスト ールを完了しました。

-ルを完了しました。 (反る(B) 完了 キャンセル 本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 お問い合わせの際には、製品マニュアル巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号ま でお送りください。折り返し、電話・FAX またはメールにて回答致します。

なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただいておりますのでご了承ください。また、 質問の内容によりましては弊社にてテスト・チェック等を行う関係上、回答まで時間を要する場合も ございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先
 ラトックシステム(株) サポートセンター
 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
 TEL:06-6633-0180
 FAX:06-6633-3553 (FAX は 24 時間受付)

営業時間:

月曜~金曜 10:00~13:00、14:00~17:00

土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

🌗 ホームページ

ホームページで最新の情報をお届けしております。

また、ホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。

http://www.ratocsystems.com

RAL-RbOSC1K 質問用紙

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して FAX でお送りください

氏名			
会社・学校			※法人登録の方のみ
部署・所属			※法人登録の方のみ
住所	Ŧ		
TEL		FAX	
メールアドレス			
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカ名			型番		
使用 0S	□Windows 7 □Windows Vista □Windows XP					
USB ホスト	ロマザーボ]マザーボード上の USB1.0 ホスト				
	ロマザーボ	ード上の USB2.0 ホスト				
	ロマザーボ	ード上の USB3.0 ホスト				
	□その他 []
質問内容						

● 個人情報取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務のみに利用し、他の目的では利用致しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧く ださい。

http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

FAX:06-6633-3553





©RATOC Systems, Inc. All rights reserved. Printed in Japan